未来見据えて愛情教育

小中学校、高校12年間の一貫教育が整う学校法人駿台甲府学園（甲府市塩部2丁目、山﨑善久理事長）は、駿台甲府中高に51歳の八田政久新校長を据えるなど新体制となった。建学の精神「愛情教育」の下、児童・生徒たちの普段力の向上に力を注ぎ、チャレンジングスピリットを育む。3年後に創立100周年を迎える、駿台予備学校を擁する母体・駿河台学園（本部東京）との一層の連携を図り、「未来へつなぐ愛情教育」をテーマに、さらなる飛躍を期す。八田校長、駿台甲府小の坂本宏行校長に本年度の教育方針などを聞いた。

一枚岩となって児童生徒を導く駿台甲府小中高の教職員＝駿台甲府塩部キャンパス

駿中高に八田政久新校長

酒井徹哉駿高前校長、河﨑哲郎駿中前校長からバトンを引き継ぎ、中高校長に就任した。28年間、保健体育の教員として教壇に立ち、男子ハンドボール部監督として同部を22年連続インターハイ出場へと導いた。

◇

「高校35年、中学22年と歴代校長がつないできた歴史を大切に、『名門校』としての地位を確立すべく教職員と総力を挙げていきます」と決意を述べる。

名門校としての定義の一つは進学校であることだという。「文武すべてにおいて志を高く持って挑戦し続け、歴史を積み重ねていくことが、やがては名門校としての地位を確立することにつながると信じています」

グローバル社会対応

駿中高が見据えるのは目先の受験ではない。「納得受験」「第一志望合格」はもちろん大切だが、その先にある、生徒たちが「社会に出てからどのように生き抜くか」だ。急速に進むグローバル社会に対応しようと本年度は、塩部キャンパス内に、小中高に通じる「グローバル推進室」と「ICT（情報通信技術）推進室」を新設。新たな取り組みも始まっている。

中でも、グローバル推進室は、駿台予備学校の原点にも通じる。「予備学校は、創始者の山﨑寿春が留学先で本物の英語に触れたことで、日本の英語教育とのギャップを痛感したことに始まります。単に英語を話すことができればいいというものではなく、さまざまな国の人々と議論を重ね、地球規模で物事を考えられる人物になることが目標です」

志高い国際派の人間に
英語教育や海外研修推進

駿台グループと連携

英語教育では、語学研修を柱の一つに据え、海外で人種を超えて多くの人と出会い、考えに触れ、異文化を体験させることを推進。手始めとして、今年3月には中学校の海外研修を約7年ぶりに復活させ、3年生有志46人が約2週間、豪州を訪問した。現地の生徒と交流を深め、「日本と豪州の違い」をテーマにしたディスカッションや、現地のスポーツ大会を視察するなどしてきたという。

一方で、「読む」「聞く」はもちろん、母国語同様に「話す」「書く」ことは不可欠で、各種プログラムも検討。4月からは、高校の英語担当だった山下敏伸教諭を駿中副校長に起用し、高校と連携した英語学習にも拍車を掛ける。

高校における海外研修は、これまでも研修旅行の一環として行ってきたが、本年度からは希望に応じ、短期・長期留学ができる体制づくりも進める。「米国などには駿台グループの海外校があり、これら駿台ネットワークも駆使しながら、生徒たちにより多くの経験を積ませていきたいと考えています」

他方、当然のことながら母国である日本の歴史や文化、伝統を理解していなければ、異国文化の理解には及ばないことから「教科の枠を超え、さまざまな角度からも、学習や体験ができる環境の充実を図っていくつもりです」とも話す。

駿台グループとの連携は随所にあり、中でも有名実力派講師による映像授業・駿台予備学校オンデマンド講座「駿台サテネット21」は生徒に人気が高い。講座は小手先のテクニックや詰め込み主義ではなく、基礎からの反復学習と思考力・判断力の養成ができるものであり、駿高生は安価で好きな時に使えることから、苦手教科の克服などメリットは大きい。

長期休暇には、東京などで開かれる駿台予備学校主催の講座へ参加しやすくなるようにと、受講料や交通費を補助。「全国の生徒たちと切磋琢磨させることが目的です」と話す。

教員の指導力も向上

教員の指導力向上にも力を注ぐ。年3回行われる教員セミナーなどにも若手を中心に派遣し、「生徒たちの知的好奇心をくすぐる情報発信、環境整備を心掛けていきます」

生徒に大切にしてほしいのは、「他者理解の精神（人に優しく）」「基本的生活習慣の確立（規則正しい生活）」「最大限の努力をする」ことだという。「もう一つ、私が長年、モットーとしているのが『真面目さ・素直さ・明るさ』です。23年前、監督として初めてインターハイへ出場した時から変わらず部訓にしてきました。生徒たちにはこの気持ちを忘れず、普段力を身につけてもらい、名門校を目指していきます」

坂本宏行 駿小校長が教育方針
中高と連携、ICTも充実

就任2年目を迎えた駿台甲府小・坂本校長に教育理念などを聞いた。

―教育理念は。

「『愛情教育』で、子どもたちの『チャレンジングスピリット』を育むことを校是としていますが、一番伝えたいのは、成功の反対は失敗ではなく、結果を恐れて挑戦しないことが最もよくないということです。まずは全力でチャレンジしてみる。その精神を根付かせたいと考えています」

―日常生活における三つの教育目標があるそうですね。

「『あいさつをする』『マナーを守る』『好き嫌いなく食べる』。『健全な精神は健全な肉体に宿る』という言葉がありますが、健康な体づくりの基本は食事です。また、相手の目を見てあいさつしたり、マナーを守ったりすることは他者への思いやりやコミュニケーションにもつながります。教育の最終目標は、自己の役割を果たせ、社会貢献でき、信用・信頼され、尊敬される社会人になることですが、小学校時代は人格形成を含め、感受性豊かな人間の育成には重要な時期と考えます。勉強はもちろん大切です。しかし、幸せを感じられる人間になるためにも、子どものころの日々の過ごし方は重要で、将来を左右すると言っても過言ではありません」

―登下校時に先生たちが校門に立ち、あいさつをしている狙いは。

「あいさつの大切さを教員自ら率先して行っていて、駿小、駿中の伝統にもなっています。バス通学の子どもが多く、あいさつをきっかけに学年を超えた交流にもつながっています。スクールバスのほか公共交通機関を使う子どもも少なくありませんが、地域から愛され、かわいがってもらうためにもあいさつやマナーは大切だと考えています」

―中高同様に力を入れている英語教育、ICT教育の本年度の方針を教えてください。

「今夏は6年生の有志を対象に、本学園の清里高原ロッジで2泊3日の英語キャンプを予定しています。ネイティブの12人の講師とともに生活し、楽しみながら英語に触れられるようなプログラムを企画しています。英語学習の目標として、低学年は興味関心、中学年は読み書き、高学年はプレゼンテーションなど英語でのコミュニケーションを掲げています。これまでは中学と連携してきましたが、本年度は高校の英語科の協力も仰ぎ、学習環境の充実を図っていきます。ICTに関しても、昨年からタブレット端末を導入した学習を行っていますが、さらなる環境整備を進めていくつもりです」

―基礎・基本を大切に「分かる」を重視した学習指導と基礎学力の定着を目指しているそうですね。

「創立時から大切にしているのが学校での学び『授業が真ん中』ということです。6年後の大学入試から入試スタイルが変わります。単純に解ければよいのではなく、いかに物事の本質を理解しているか、思考力、判断力、発表力が問われ、これらを養える能動的な授業研究を深めています」

―宿題が多いという声もありますが。

「自ら学ぶ力をつけるためにも、家庭学習は重要です。ただ宿題にも原則を持っています。宿題に掛ける時間の目安は、学年×10＋10分。数式に当てはめると、2年生なら30分ということになります。各学年ともにこの時間で解けるような宿題を出すよう心掛けています」

―小中高一貫教育のメリットを生かした学習支援体制も整いつつあるようですね。

「個々の教員の指導力アップはもとより、子どもたちを育てる上で情報の共有は大切と考えます。独自のテストを通じて、小学校から高校まで、子どもたちの学力の追跡調査を行っています。朝型で自分の行動をコントロールできる子どもの学力は伸びています。データからも国語力の向上が他教科に大きな影響を与えることが分かっています。これらを生かし、個々の学力向上に向けた支援策を、小中高の教員が一枚岩となって考え、支えていきたいですね」

小中校庭も人工芝化
児童・生徒「気持ちいい」

「わあ～、気持ちいいね」。人工芝となった駿台甲府小中グラウンドでは毎日、元気いっぱいの子どもたちの声が響く。

人工芝化の完成は新年度を控えた3月下旬。サッカー用スパイクが使えることから、オープニングゲームでは小中学生が元気にサッカーボールを追い掛け、サッカーJ1のヴァンフォーレ甲府（VF甲府）選手との交流会を楽しんだ＝写真。

交流会などに参加した古屋昊志君（5年）、小林優奈さん（4年）は「VF甲府の選手たちと一緒にサッカーができてとても楽しかったです」と満面の笑みを見せた。人工芝になったことで、小林さんは「転んでも痛くありません。外で遊べる休み時間が待ち遠しいです」、古屋君は「休み時間になるとみんな外に飛び出していきます。幼稚園時代の友達からはうらやましがられ、ちょっぴりいい気分です」と話していた。

グラウンドの人工芝化は、昨年9月に完成した塩部キャンパスに続くもので、今井キャンパスの環境整備の一環。

2015年度 駿台甲府高大学合格実績

※（ ）内は現役合格者数（駿台甲府高調べ）
◆卒業総数 297名（4月30日現在）

国公立大学合格実績	合格者数・人
■国公立大学合格者総数	61 (42)
(難関10大学合計)	11 (8)
(医学部医学科合計)	8 (5)
大学名	**合格者数・人**
☆北海道大	1 (0)
弘前大	1 (1)
秋田大	1 (1)
☆東北大	4 (4)
宇都宮大	1 (1)
千葉大	1 (0)
☆東京大	2 (1)
☆東京工業大	2 (1)
東京学芸大	2 (2)
東京医科歯科大	1 (1)
◎うち医学部医学科	1 (1)
東京芸術大	1 (0)
東京外国語大	1 (1)
東京農工大	1 (1)
横浜国立大	1 (0)
山梨大	15 (10)
◎うち医学部医学科	4 (2)

大学名	合格者数・人
信州大	9 (8)
◎うち医学部医学科	1 (1)
静岡大	4 (3)
富山大	1 (0)
岐阜大	1 (1)
◎うち医学部医学科	1 (1)
☆京都大	2 (2)
広島大	1 (0)
徳島大	1 (0)
琉球大	1 (1)
釧路公立大	1 (1)
横浜市立大	1 (0)
◎うち医学部医学科	1 (0)
都留文科大	1 (1)
山梨県立大	1 (0)
名古屋市立大	1 (1)
福井県立大	1 (0)
文部科学省管轄外の大学校	
※防衛大学校	1 (1)

☆印＝「難関10大学」（北海道、東北、東京、名古屋、京都、大阪、九州、東京工業、一橋、神戸）◎印＝医学部医学科 ※印＝文部科学省所管外

私立大学合格実績	合格者数・人
■私立大学合格者総数	425(332)
早慶合格者合計	30 (27)
医歯薬獣医合計	52 (31)
医学部医学科合計	13 (5)
歯学部歯学科合計	7 (5)
薬学部薬学科合計	32 (21)
大学名	**合格者数・人**
東京理科大	21 (16)
早稲田大	20 (19)
日本大	20 (15)
中央大	14 (13)
山梨学院大	14 (14)
明治大	14 (12)
立教大	11 (9)
法政大	10 (9)
慶應義塾大	10 (8)
立命館大	10 (6)
駿河台大	9 (9)
東京工科大	9 (6)
武蔵野大	8 (7)

大学名	合格者数・人
青山学院大	7 (4)
芝浦工業大	7 (3)
北里大	7 (1)
専修大	6 (5)
昭和大	6 (3)
明治学院大	6 (6)
東京家政大	5 (5)
名古屋外国語大	5 (5)
玉川大	5 (4)
杏林大	5 (3)
工学院大	5 (3)
帝京大	5 (3)
明星大	5 (3)
東邦大	5 (0)
桜美林大	4 (4)
実践女子大	4 (4)
東京経済大	4 (4)
東京女子大	4 (4)
東京薬科大	4 (4)
学習院大	4 (3)

大学名	合格者数・人
駒澤大	4 (3)
駒沢女子大	4 (3)
東洋大	4 (3)
東海大	4 (2)
東京電機大	4 (2)
日本女子大	4 (2)
大妻女子大	3 (3)
順天堂大	3 (3)
上智大	3 (3)
拓殖大	3 (3)
帝京平成大	3 (2)
東京農業大	3 (3)
日本歯科大	3 (3)
日本体育大	3 (3)
神奈川大	3 (3)
関東学院大	3 (3)
帝京科学大	3 (3)
山梨英和大	3 (3)
健康科学大	3 (3)
同志社大	3 (3)

大学名	合格者数・人
日本薬科大	3 (2)
共立女子大	2 (2)
昭和女子大	2 (2)
成城大	2 (2)
東洋英和女学院大	2 (2)
フェリス女学院大	2 (2)
長野大	2 (2)
城西大	2 (1)
目白大	2 (1)
創価大	2 (1)
東京造形大	2 (1)
千葉工業大	2 (0)
千葉科学大	2 (0)
岩手医科大	1 (1)
国際医療福祉大	1 (1)
自治医科大	1 (1)
上武大	1 (1)
江戸川大	1 (1)
国際武道大	1 (1)
城西国際大	1 (1)

大学名	合格者数・人
清和大	1 (1)
国立音楽大	1 (1)
恵泉女学園大	1 (1)
国際基督教大	1 (1)
国士舘大	1 (1)
昭和薬科大	1 (1)
女子美術大	1 (1)
大正大	1 (1)
大東文化大	1 (1)
津田塾大	1 (1)
東京女子体育大	1 (1)
日本獣医生命科学大	1 (1)
日本女子体育大	1 (1)
文化学園大	1 (1)
星薬科大	1 (1)
武蔵大	1 (1)
武蔵野音楽大	1 (1)
武蔵野美術大	1 (1)
明治薬科大	1 (1)
和光大	1 (1)

大学名	合格者数・人
学習院女子大	1 (1)
東京聖栄大	1 (1)
東京未来大	1 (1)
麻布大	1 (1)
神奈川歯科大	1 (1)
昭和音楽大	1 (1)
桐蔭横浜大	1 (1)
身延山大	1 (1)
新潟医療福祉大	1 (1)
諏訪東京理科大	1 (1)
佐久大	1 (1)
名古屋学院大	1 (1)
京都女子大	1 (1)
明治国際医療大	1 (1)
摂南大	1 (1)
武庫川女子大	1 (1)
福山大	1 (1)
酪農学園大	1 (0)
東京慈恵会医科大	1 (0)
東北薬科大	1 (0)

大学名	合格者数・人
埼玉医科大	1 (0)
東京歯科大	1 (0)
聖マリアンナ医科大	1 (0)
新潟薬科大	1 (0)
金沢医科大	1 (0)
北陸大	1 (0)
愛知大	1 (0)
中京大	1 (0)
近畿大	1 (0)
関西学院大	1 (0)
神戸学院大	1 (0)
川崎医科大	1 (0)

私立短期大学合格実績	合格者数・人
■私立短期大学合格者総数	3 (0)
短期大学名	**合格者数・人**
日本大学短期大学部	2 (0)
上智大学短期大学部	1 (0)

※合格者数は普通科・美術デザイン科の合計

小学校 ※会場は駿台甲府小
学校説明会
5月16日（土）
10:00～
園児・保護者・祖父母・園関係者対象
事前申込不要
※お子さまのお預かりも可能です。ご相談ください。

中学校 ※会場は駿台甲府中
オープンキャンパス
5月30日（土）
9:00～
小学6年生及び保護者対象
（小学5年生の参加も可）
個別相談実施・事前申込不要
学校紹介、チャレンジサタデー授業参観など
※一部体験可

駿台甲府中学校 地区別学校説明会
対象：小学生児童・保護者の方々
5月9日（土）韮崎・北杜地区
会場：長坂町農村環境改善センター
5月9日（土）大月・上野原地区
会場：大月市民会館
5月16日（土）吉田・都留地区
会場：富士吉田市民会館
※全会場 10:00～11:00 事前申込不要
※お住まいの地区以外の会場への参加も可能

[塩部キャンパス]
〒400-0026 山梨県甲府市塩部2丁目8-1
■駿台甲府高等学校 普通科
TEL055-253-6211
FAX055-252-5395
http://www.sundai-kofu.ed.jp/

[今井キャンパス] 〒400-0845 山梨県甲府市上今井町884-1
■駿台甲府小学校
TEL055-244-0411 FAX055-220-2838
http://www.sundai-kofu.ed.jp/elementary/
■駿台甲府中学校
TEL055-243-5200 FAX055-243-5202
http://www.sundai-kofu.ed.jp/junior/
■駿台甲府高等学校 美術デザイン科
TEL055-241-5311 FAX055-241-8304
http://www.sundai-kofu.ed.jp/bizyutsu/

〈企画・制作〉山梨日日新聞社広告局